

原因不明食中毒に関連した生食用馬肉中の住肉胞子虫 *Sarcocystis* 遺伝子検査

八木田 健司¹, 野崎 智義¹, 鎌田 洋一², 小西 良子²

(¹国立感染症・寄生動物, ²国立医薬品食品衛生研・衛生微生物)

【要旨】 近年, 国内でヒラメの刺身や馬刺しを食べることで起こる原因不明の食中毒例が増加している。最近になり, その原因として寄生虫の関与が明らかとなり, 馬刺しに関しては馬に感染する住肉胞子虫ザルコシスチス *Sarcocystis* がその原因と考えられている。今回, 馬肉中のザルコシスチス遺伝子検査法を開発し, 不明食中毒の馬肉残品ならびに市販馬肉を試料として, 原因となるザルコシスチスの遺伝学的特定を行うとともに, 市販品のザルコシスチス汚染状況を調べたので, その結果を報告する。